



# 先進都市現地視察～宇都宮市における LRTを基軸としたコンパクトなまちづくり～

群馬県 都市計画協会

令和5年10月23日(月)に栃木県宇都宮市で群馬県都市計画協会主催の先進都市現地視察を実施しました。LRTが8月26日に開業したばかりであったことから、13市43名という大変多くの方にご参加頂き、宇都宮市のまちづくりについて学ぶことができました。

## ■ 宇都宮市のまちづくりの背景

宇都宮市は、人口減少・低密度な市街地の拡散といった社会課題に加え、公共交通の経営状況の悪化や構造的な交通渋滞の発生といった問題を抱えていました。

そのような課題を解決するため、宇都宮市では「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」の形成を目指し、階層性のある公共交通ネットワークの構築を行うため、その一環としてLRTを整備することとなりました。

## ■ LRTについて

LRTとは「Light Rail Transit(ライトレールトランジット)」の略称であり、各種交通との連携や低床式車両(LRV)の活用、軌道・停留場の改良による乗降の容易性などの面で優れた特徴がある次世代交通システムのことを指しています。

LRTは、宇都宮市の東西の基幹公共交通として整備されており、それを軸としてバス路線といった公共交通ネットワークを再編するという宇都宮市のまちづくりの中心となっています。

どの時間帯も多くの方が利用しており、公共交通ネットワークの再構築としてはお手本になる素晴らしい事例であると実感しました。



愛称は「ライトライン」

## ■ 宇都宮駅東口整備事業

LRT整備だけでなく、宇都宮駅東口は「宇都宮駅東口整備事業」を実施し、大きく生まれ変わっています。

東口を土地区画整理事業により整備した後に、MICE※誘致の拠点となる「ライトキューブ宇都宮」やホテルや商業施設を兼ね備えた「ウツノミヤテラス」、病院やホテルの新築などが続き、LRTだけではない宇都宮市のまちづくりを感じることができました。

※ MICE：企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)等、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称



「ライトキューブ宇都宮」と  
交流広場「ライトヒル」



「ライトキューブ宇都宮」の見学



「ウツノミヤテラス」